

思い出の力士

村井 幸栄(寝屋川市)

小学生の頃、夏休みに
なると毎年私は、父親の
故郷の高知県に遊びに行
った。海と川が近くにあり
るのかな村である。

確か、小学校3年生の
夏休みだった。その村に
巡業で来ていた相撲取り
が、小学校にある土俵を
使って、稽古をしにきて



リレー エッセイ 236

いたのである。当時の私
の目線では、まわしをつ
けたお相撲さんのお尻し
か見えなかった。「すご
い！大きい」それが、
初めて見た感想である。

稽古を見学している
と、テレビカメラが近付
いてきた。インタビュー
を受けたのである。今で



も、すごく緊張した事を
覚えている。緊張してい
て何を話したかは、あま
り覚えていないが、「す
ごく大きくて、強そうで
す」と、答えたと思う。

その日の夕方、親戚の
おじさんと夫の散歩をし
ていたら「あんた、さっ
きテレビ出よったぞね」

が大好きになった。
好きな力士は当然、高
知県出身の朝潮太郎関だ
った。朝潮関は、格下の
弱い相手にこてこて負け
てしまうかと思つと、当
時の大横綱・北の湖関に
勝つたりとムラのある力
士だったが、そこがまた
朝潮関に引きつけられる
魅力で、いつも手に汗を
握って応援していた。

え出すときりがなくなる
くらいである。

現在の大相撲も、最
近、横綱が2人になり面
白くなってきた。个性的
な力士がもっと増えて、
今後、大相撲が以前のよ
うに、人気を取り戻して
ほしいと思う。

村井幸栄先生ありがと
うございました。次回9
月15日付は、村井先生の
ご推薦で、高橋享先生
(門真市)にバトンタッ
チされます。どうぞご期
待ください。



絵 藤田 進 (河内長野市)

夏になれば多くの人々
がそうであるように、水
辺が恋しくなる。先日も
その水を求めて、わざわざ
ぎ暑い中を大阪の南の山
へ登った。

その下山路の途中で谷
の源流のような岩場で水
場を発見した。予備の水
を持っていたとはいえ、
喉もからからになってい
たので、少し危なかった
が道から谷へ下りると、
岩の間から水がコロコロ
という軽やかな音をたて
て小さな洗面器ぐらいの
くぼみに注ぎ込んでいる
ところがあった。

思わず両手両膝をつい
てはいくばって、その
生まれだての水に顔を
つけてゴクゴクと飲んだ。
冷たくてしかもなげかせ
く感じる。手ですくると
底に堆積している泥で少
し濁るが、すぐに流れ去
りたちまち清冽な水にな
る。

た。おそらく誰かが上流
で使ったのだろう。
川原でキャンプやバー
ベキューをする時に出る
油汚れは、まず紙で拭き
取って持ち帰るべきで、
手についた油汚れは、泥
や砂で洗う。

た。おそろく誰かが上流
で使ったのだろう。
川原でキャンプやバー
ベキューをする時に出る
油汚れは、まず紙で拭き
取って持ち帰るべきで、
手についた油汚れは、泥
や砂で洗う。

夏と水

林 俊宏 (中央区)

た。おそろく誰かが上流
で使ったのだろう。
川原でキャンプやバー
ベキューをする時に出る
油汚れは、まず紙で拭き
取って持ち帰るべきで、
手についた油汚れは、泥
や砂で洗う。



た。おそろく誰かが上流
で使ったのだろう。
川原でキャンプやバー
ベキューをする時に出る
油汚れは、まず紙で拭き
取って持ち帰るべきで、
手についた油汚れは、泥
や砂で洗う。

生涯現役

鷺見 和恒 (中央区)



た。おそろく誰かが上流
で使ったのだろう。
川原でキャンプやバー
ベキューをする時に出る
油汚れは、まず紙で拭き
取って持ち帰るべきで、
手についた油汚れは、泥
や砂で洗う。

光明

久松 聰 (高槻市)

た。おそろく誰かが上流
で使ったのだろう。
川原でキャンプやバー
ベキューをする時に出る
油汚れは、まず紙で拭き
取って持ち帰るべきで、
手についた油汚れは、泥
や砂で洗う。

た。おそろく誰かが上流
で使ったのだろう。
川原でキャンプやバー
ベキューをする時に出る
油汚れは、まず紙で拭き
取って持ち帰るべきで、
手についた油汚れは、泥
や砂で洗う。

た。おそろく誰かが上流
で使ったのだろう。
川原でキャンプやバー
ベキューをする時に出る
油汚れは、まず紙で拭き
取って持ち帰るべきで、
手についた油汚れは、泥
や砂で洗う。

た。おそろく誰かが上流
で使ったのだろう。
川原でキャンプやバー
ベキューをする時に出る
油汚れは、まず紙で拭き
取って持ち帰るべきで、
手についた油汚れは、泥
や砂で洗う。